

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		水防用資材整備等				所管	都市づくり部	
							土木課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 昭和 2 8 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	水防法			
	事業対象	一般区民						
	事業目的	台風・集中豪雨による水災害から区民の生命及び財産を守る。						
	事業内容	水防管理団体として、必要な資器材を備蓄し、水害からの安全を確保する。 〔水防用資器材〕土のう、シート、止水板、一輪車など						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	水防訓練	回	1	1	1	1	
		土のう保有数	袋	3,000	3,000	2,780	3,000	
	成果指標							
	決算額 (単位：千円)				605	595	471	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			1,350	1,633	1,278	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			605	596	471	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0	
		総経費			1,955	2,229	1,749	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0	
その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0			
一般財源（区負担額）			1,955	2,229	1,749			
前年度から改善した事項								
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	水防活動を円滑に行うために、資器材を備蓄する必要がある。					
	効率性	3	使いやすい資機材の選定により、水防活動の効率化に繋がっている。					
	手段の適切性	3	平時から水災害に備えることで、迅速な対応が可能となる。					
	目的達成度	4	水害で使用し不足した資機材は、補充し水防活動に支障ないよう対応した。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
水防活動を円滑に行うために、今後も、事業規模を維持していく。						維持		